

令和5年11月22日

舞鶴市長 鴨田秋津様

舞鶴商工会議所  
会頭 小西 剛

## 令和6年度商工施策について

舞鶴市におかれましては、地域経済の活性化に関する様々な施策を積極的に展開されており、敬意を表するとともに大変心強く感じているところであります。

また、舞鶴商工会議所の事業活動につきまして、平素より格別のご理解・ご協力を賜っており、深く感謝申し上げます。

さて、本市においては、コロナ禍が収束に向かい、経済活動が正常化に向かう中、市内事業者は、継続的な円安による原材料・エネルギー価格高騰によって収益が圧迫されているほか、慢性的な人手不足、少子高齢化による域内消費の低迷等、様々な経営課題に直面しているところであり、引き続き、厳しい経営環境にさらされています。

そのような中、地域唯一の総合経済団体である私ども舞鶴商工会議所は、行政や関係団体など、様々な主体とともに、厳しい経営環境にある市内事業者への寄り添い支援や地域経済の浮揚に向けた事業推進、また、各種事業を通じた地域経済の活性化に全力を尽くす所存であります。

舞鶴市におかれましては、次年度の予算編成にあたりまして、以下の事項について倍旧のご配慮とご高配を賜りますようお願い申し上げます。

## 主な要望事項

### 1. 次なる産業基盤「百年産業」の構築について

大型造船所を有し、海上自衛隊と海上保安庁が共存する本市は、国防と海の安全を担う日本海の重要地域です。防衛力整備とエネルギー確保が進められる中、「新たな海洋産業都市」「次世代エネルギー産業都市」の形成に向け、艦艇や船艇の保守・修繕の拠点化や、洋上風力発電など造船技術を活かした新分野への取り組みに対する支援をお願いします。

また、エネルギーに係る技術革新が進められる中、ベースロード電源に携わる本市においては、CO<sub>2</sub>分離回収技術に関する実証試験などが行われています。つきましては、新エネルギー分野の産業集積による次世代エネルギーの拠点化に向けた取り組みと支援をお願いします。

### 2. 事業者支援を図る産業振興プラットフォームの構築と（仮称）産業振興センターの設立について

事業所が抱える経営課題は、近年、多くの要因が複雑に絡み合うなどして一層深刻化しており、産業界からも地域経済の課題解決に向けた支援体制の構築と強化を求める声があがっています。行政の支援策も事業者の経営課題に応じて各種の支援メニューが用意されており、それらを踏まえて、事業者には、専門家集団による最良の解決方法を的確・迅速に提案する必要があります。

行政や金融機関、経営支援機関などが地域一体となって機能的かつ効率的に連携し、それぞれが持つ機能と強みを活かしながら、事業者が抱える課題解決に向けてあらゆる側面からチームサポートし、地域経済全体の底上げを目指す産業振興プラットフォームの構築と、その支援拠点である（仮称）産業振興センターの整備をお願いします。

### 3. 燃料価格・物価高騰および人手不足対策に関する支援について

近年の燃料価格と物価の高騰に加え、人手不足も相まって中小企業を取り巻く経営環境は一層厳しさを増しています。

事業者が持続可能な経営を行うためにも、商品券事業などの消費喚起や需要拡大に向けた支援、燃料価格・物価高騰への対策、また、人材の獲得や副業兼業人材の活用、IT化による生産性向上等に対する支援をお願いします。

### 4. 地元企業への優先発注について

これまでから地域経済と市民生活を支えてきたのは、言うまでもなく地元企業です。しかしながら、地域経済は、コロナ禍や原材料・物価高騰等の影響で疲弊しており、地域内の経済循環を高めながら立て直すことが必要となっています。

そのためにも、大型の公共事業について、地元企業も入札に参加できる機会の拡充と優先発注をお願いするとともに、設備や物品、食材の調達、サービスの提供についても、地元企業への優先発注をお願いします。

### 5. 都市基盤（港湾・道路・河川等）の整備促進について

京都舞鶴港へのアクセス手段となる道路の整備は、人流・物流の両面で市内産業全体の振興に大きな役割を果たします。そのため、国際ふ頭第2バース・II期整備の促進と合わせて、舞鶴若狭自動車道の舞鶴東IC・舞鶴西IC間の早期4車線化をはじめとする道路整備の一層の促進をお願いします。

また、これまでから大雨などの自然災害が市民の暮らしに実害を与えています。市内河川の治水対策、高潮対策が市民の暮らしの安心安全につながることから、河川工事など市街地における総合的な治水対策の更なる促進をお願いします。

以上